

## 平成 29 年度 第 1 回 ふれあい 座談会

主催	大井営農研究会
テーマ	フリートーク
日時	平成 29 年 5 月 30 日(火)午後 7 時～8 時 30 分
場所	大井分館
参加者	7 名
市出席者	市長、産業振興課長、産業振興課主幹、広報広聴課長、広報広聴課主事
<p>《主な意見等》</p> <p>広報広聴課長     はじめに、高畑市長よりご挨拶を申し上げます。</p> <p>市長     今日はこのような機会を作っていただき、ありがとうございます。皆さんと膝を突き合わせて、いろいろな話をしてご意見を施策に反映できればと思います。農業の話でなくても、住んでいる地域の気になるところなどどんな意見でも大丈夫ですので、いろいろなご意見をいただければと思います。よろしくお願いします。</p> <p>広報広聴課長     それではこれより座談会を開始させていただければと思います。普段皆さまが考えていらっしゃることをお気軽にお話しいただければと思います。ご意見がありましたら、よろしくお願いします。</p> <p>市長     最近、皆さんが何か感じていらっしゃることはありますか。そういえば、農業の関係ではこの間、作物荒らし防止の看板が役に立っているというご意見をいただきました。</p> <p>参加者     おかげさまで助かっています。看板の効果はかなりあると思います。ただ、私たち農家の畑ではなく、家庭菜園が今荒らされているようです。家庭菜園をやっている方から看板がどこでもらえるかといった質問もありました。家庭菜園は小さい面積でいろいろな作物を作っていますので、作物荒らしには効率がいいようです。また、家庭菜園では農具なども持っていかれてしまっているようです。</p> <p>市長     農業を仕事としている人たちに対しては、地元の産業ですので行政としても支援をしておりますが、家庭菜園に対しての支援となると趣味としての側面もございますので、なかなか難しい状況もございます。</p>	

参加者 高齢化が進んでいます。畑の中にはトラクターなどで割ときれいにはされているのですが、畑のわきにあるお茶の木まで管理が行き届かず、大きくなりすぎてしまっている畑が見受けられます。

市長 畑の脇にお茶の木を植えるとどのような効果があるのですか。

参加者 風よけです。風で泥を持っていかれるのを防いでいます。

産業振興課主幹 昔は畑の境を示すために植えられたりもしました。

参加者 春と秋 2 回くらいは刈り込まないと大きくなりすぎてしまうと思います。そして、日陰になってしまいます。例えば、自分の家の隣の畑でお茶の木が大きくなりすぎていたとして、隣の家から依頼があればこちらで刈りますが、何も言われぬのに刈るのも難しいです。

市長 おっしゃる通り、勝手に刈ってしまうわけにはいきませんし、難しい問題だと思います。

参加者 枝豆を作るようになって気づいたのですが、お茶の新芽が出る時にはダニが寄ってきます。そのため、ダニに枝豆がやられてしまうことが結構あります。

市長 例えば、その該当の家の方とお付き合いがあったり、地域の話し合いの中で解決したりするのは難しいですか。

参加者 畑に来ないからそうなってしまっているもので、なかなか居なかったりして難しいです。畑だけでもきれいになっていけばマシといったところでは。

産業振興課主幹 時々、道路側に出ってしまった枝については、市で切っている場合もありますが、おっしゃったようなケースは今までありませんでしたし、なかなか難しい問題だと思います。

参加者 東台小学校が将来老人ホームになるという話を聞いていますが、この話について市長としてどのようにお考えですか。また、弁天の森の落ち葉についての意見なのですが、秋になると落ち葉が道をふさいでいて不便です。

市長 元々、弁天の森については保存会のようなものがありました。また、あの土地はもともと民地ですので、緑地保全をしようということでは、あれ持ち主の方に相続が発生した時には、町で買い上げるという話に旧大井町の時代になっていたようです。しかし、そのための基金も底をついてしまったようです。

私の就任後は、計画的にあの場所に網をかけて補助金ももらえるようにして、そのうえで計画的にやっという話にしました。ところが、その保存会がなくなってしまいました。一部市が買いあげている部分もありますが、大部分は民地です。市が弁天の森として使わせていただいているわけですが、本来民地の部分は自分たちで保全していただかなくてはならないということもあって、解決しなければならない課題だと考えています。

また、東台小学校についてそのような噂が流れています。しかし、学校を作るときは国からの補助金を受けています。そのため、30年間（最短でもあと22年）は経たないと用途変更できません。

参加者 では、あと22年はどれだけ子どもが減ったとしても学校のままということですか。

市長 はい、そういうことになります。方法として学区の見直しがあります。実は町中が学区の見直しをしなければいけない時期になってきています。例えば、亀久保小学校の付近は、旧上福岡（南台2丁目）と旧大井（鶴ヶ舞）が入り組んでいます。南台の子どもたちは亀久保小学校を横に見ながら、駒西小学校まで通っているのでは何とかしてほしいというご意見をいただいたりもします。しかし、学区の見直しは大変な作業です。私は市長や市議員になる前に、第2小学校のPTAの会長をしており、1本道を隔てただけの場所にあった第2小学校と第4小学校（今の上野台小学校）の統合の話に携わりました。

参加者 先ほど、30年というお話がありました。私たちは農業に携わって会員10人で活動をしています。正直、後継者もままならないような状態です。決して、農業を振興するという地域ではないと思いますが、市としてこの地域をどのようにお考えですか。

産業振興課主幹 今、現在調整区域ですので、すぐに区画整理ということは難しいと思います。

市長 農業を維持しながら、地価を上げて資産価値を高めるというのは難

しいです。

参加者 農道について、野道にアスファルトが引いてある感じでくねくねしているの、道路整備をしてもらえるとありがたいと思います

市長 地権者の皆さんの事情とかもあり、弁天の森から東原親水公園へ向かう都市計画道路は高低差があるので整備費用もかかります。そのため、なかなか簡単にはいかない話です。また、先ほどの東台小学校に関して、今は30年間用途変更をできませんが、これから先、場合によっては、国に陳情したりしながら、逃れられるような方法を模索できる可能性もあります。学校という社会資源が現在あります。それを、今後子どもが減っていく時にどのように生かしていくかが課題だと思います。

参加者 私は、東台小学校開校の時に、学区審議委員をやっていました。学区の線引きを変えるのは大変でした。

市長 綺麗な新しい学校ができる場合でも、そうなんですよね。

参加者 農道の話に戻りますが、例えば、今の農道を広げたりするのはできませんか。

産業振興課主幹 市街化調整区域内の農道については、市では積極的に整備は行っていません。道路整備などの基盤整備をするのであれば、農業振興地域の指定を検討していくことも必要ではないでしょうか。旧上福岡地域の農業集落内は、宅地の周りの道路は4メートルに整備してあり、下水も入っています。これは、旧上福岡地域が農業振興地域に入っていたため、昔補助金をもらって、このような整備を行ったからです。

市長 皆さんの自宅には下水や雑排水管などは入っていますか

参加者 入っていないところもあります。吸い込みのところもあります。

市長 吸い込みだと場所を変えますか。

参加者 変えたりはしませんが、家庭用の吸い込み仕事場用の吸い込みなどいくつか場所があります。

市長 だんだん、詰まっていったりはしませんか。関越の向こう側の地域

で、敷地が狭いので、吸い込みのために掘る場所がなくなってしまったとの話を聞きます。

参加者 毎年、一回清掃しています。

参加者 畑で水が一部貯まっているところが見られるのですが、平らにしてほしいといった要望は言えばやってくれるのですか。

産業振興課主幹 今、砂利道のところですか、それとも舗装されているところですか。

参加者 舗装されていないところですか。はけ口がないので、畑に水が流れてきてしまっている状態です。

市長 道路のほうが高くなってしまっているんですね。一回、現場を確認させます。

参加者 大井町の時は定期的に整備してもらっていたような気がします。

市長 合併してなかったとしたら、さらに整備などをできなくなっていると思います。おっしゃられた時代とは異なり、今はどこの自治体も厳しい時代です。合併したおかげで、ふじみ野市は何とかいろんなことをできている状況です。

合併の効果という点で、雨水対策のために大井西中の辺りに2つ目の調整池を作り、平成31年頃3つ目を作る予定ですが、これも旧大井町の時代には難しかったことです。

参加者 上福岡の方の田んぼは全て作付けされているのですか。

市長 放棄されてしまっているところも一部ありますし、持っているけど作業をできないということで、別の人をお願いしてしまっているところもあります。

産業振興課主幹 田んぼのほうはやってくれるという人は多少います。今は、田植えも終わった時期ですが、見てみると荒れている農地は割と少ないです。

参加者 そう見えますよね。逆に、畑の方にはどうしても限界があります。

なかなか代わって、何かを作るというまでは行きません。

産業振興課主幹 田んぼの方も、今一番やっている人で10丁以上やっている人がいます。この方は、今は大きい機械があるからこれだけの面積を耕せてますが、仮にその機械が壊れてしまったら、とてもじゃないができないという話を聞いています。

参加者 田んぼには補助は出ているのですか。

産業振興課主幹 用水組合とかには補助が多少は出ています。また、農家組合にも運営費は少し出ています。一番お金がかかるのは用水ですので、用水組合には運営費などの補助のほかに、パイプラインが壊れた時などに改修費の補助（補助率3分の2）を行っています。

参加者 認定農業者制度はまだ存続していますか。

産業振興課主幹 まだ、あります。皆さん、認定農業者にはなっていないんじゃないですか。

参加者 私はなっていて、来年更新予定です。

産業振興課主幹 認定農業者の方の支援策は今まであまりありませんでしたが、今度は、農業機械を新しく大きいのを買うときなど、最高で100万円の補助が出ますので、加入をお勧めします。

参加者 ちょっと不安ですので、私が認定農業者になっているかどうか調べていただくことはできますか

産業振興課主幹 はい、できます。

参加者 今までは、認定農業者としてのメリットは何もなかったのですか。

産業振興課主幹 近代化資金を有利な条件で借りられるというのがありました。利子補給をしてくれるので、もし農協からお金を借りて、何かを買うのであれば、ぜひこの制度を使ってください。

参加者 18年位前に近代化資金を借りたときに、一番厳しくなったときで、60パーセントぐらいしか借りれず、調査に2回来ました。

産業振興課主幹　今は認定農業者になっていれば、100パーセント使えます。

参加者　報告とかはありますか。

産業振興課主幹　それは特にはないです。

市長　近代化は借入れですが、今年から始まっているのは補助です。

参加者　補助を受けた後、報告の必要はありますか。

産業振興課主幹　報告は必要ありません。申請だけです。ただ、本来経営改善を目的の制度なので、「少しずつ改善してますよ」といったことは何らかの形で調査していきたいと考えています。

参加者　トラクターもOKですか。

産業振興課主幹　はい、OKです。できれば、今よりも馬力のあるものとかの方が経営改善にはつながると思います。

参加者　予冷庫はどうですか。

産業振興課主幹　予冷庫も可能性はあります。

参加者　申請すれば、100パーセント受けられるのですか。

産業振興課主幹　今年、初めての制度で今相談に来てらっしゃる方が何人かいます。予算が500万円ですので、超えてしまった場合は「来年の申請をお願いします」などの調整が必要となる場合があります。

参加者　今、その制度の周知文が配られていますよね。

産業振興課主幹　認定農業者の方には直接お配りしていますし、その他の方には回覧で回しています。

市長　申請書類の書き方のアドバイスなどはこちらで行います。

参加者　近代化資金は農協が窓口ですよ。

産業振興課主幹　　そうです。農協に相談していただければ。なお、近代化資金は受け付け時期が決まっています、随時受け付けではありません。タイミングがありますのでそこはご注意ください。

参加者　　街灯について、畑とかだとどう立ちの問題もあり一概に明るい方がいいとは言えませんが、やはり、この辺りは暗いなというイメージがあります。自宅の近くに学校がありますが、だいたい街灯が電柱一個おきに設置されています。学校の近所なので、もう少し明るくてもいいのではないかなと思います。

市長　　今、防犯灯を LED に変えていこうという研究をしています。お話に合った通り、畑への影響は考慮しなければなりません。いろんな課題があるなかで、学校のそばなどもっと街灯の間隔が狭い方がいいと思われる場所について検討していきます。

参加者　　防犯カメラが設置されている場所がありますが、あれは市でやっているものですか。

市長　　上福岡駅周辺のは商店街に設置しています。

参加者　　商店街が設置しているのですか

市長　　商店街も費用負担をし、市も補助金を出して商店街の管理でやっています。国の補助金があるときに上福岡の商店街の協力もあり、設置しました。警察の捜査にも協力したりしています。昔の防犯カメラは、それぞれの防犯カメラで撮った映像を一つの場所で一括して管理していました。どこかで、一括管理すると不特定多数の人が映ってしまっているので、いろいろ厳しかったです。しかし、今はそれぞれのカメラで管理ができ、古くなった映像が自動で消えていくというシステムです。警察がそれをつなぐと見れるというシステムで、かなり利用されています。商店街の人は見れません。防犯カメラも、もっと普及して安くなってくれば、街の至る所に設置することも可能かもしれません。

広報広聴課長　　時間になりましたので、市長からお礼の言葉を申し上げます。

市長　　今日はお疲れのところお集まりいただき、ありがとうございます。



皆さんから、地域的な実態などを聞かせていただきました。まちの発展ももちろんですが、個々の家が繁栄して、幸せだと思ってもらえるようにすることが、まち全体が良くなっていくことにつながると思います。今日、このようにして膝を突き合わせて話をできたことで、参加している担当の産業振興課も含め、また一つ、皆さんと近づくことができたような気がします。

皆さんからも、ご意見をいただきながらこの地域の農業振興ひいては地域全体が良くなるように進めていければと思いますので、今後ともどうぞよろしく願いいたします。ご参加いただきましたことを心より感謝申し上げます、お礼の言葉と代えさせていただきます。

広報広聴課長     それでは、これを持ちましてふれあい座談会を終了させていただきます。本日は、本当にありがとうございました。

